

開講学科		前橋工科大学 シラバス			
科目名	インテリアデザインⅠ	標準対象年次	選択／必修		科目コード
		2年次	選択		18104001
担当教員	杉浦 榮	単位数	学期	曜日	時限
		2単位	前期	土曜日	6時限
授業の教育目的・目標	インテリアデザインの概要、インテリアデザイン要素と光や照明、色などによる空間効果及び空間の質を理解するための基礎的知識を修得し、インテリアデザインの評価とデザイン能力を養うことを目的とする。				
学科の学習・教育目標との関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築計画、建築設計、都市計画などに関する学修を通じて、人にとって快適な建築物と生活空間を設計することのできる技術と能力を養う。 ・ 建築環境工学、建築設備などに関する学修を通じて、人と環境に優しい居住空間を創出することのできる能力を養う。 ・ プロダクトデザイン、工業製品概論、家具デザインなどの学修を通じて、人の住環境を豊かに彩るモノや形、色などについてもの考察することのできる能力を養う。 				
キーワード	室内空間の計画、内と外、光のデザイン、素材のデザイン、家具、表層、装飾				
授業の概要	インテリアは室内空間や室内環境などを意味するほか、室内に置かれるモノまでを包括した意味で使われることが少なくない。本講義を通して室内を構成する様々なデザイン要素を取り上げ、それらがどのように空間に作用しているか、国内外の事例をパワーポイントで例示することで空間を理解し易くする。講義と並行してレポート課題や制作課題を課すとともに、ビデオ映像の視聴により具体的かつ総合的に空間を理解する能力を身につける。				
授業の計画	第1回：シラバスの説明、インテリアの概念について、内と外について 第2回：平面と領域・限定—3つの基本的な平面図式 第3回：室内空間を構成する部位—その1（柱と壁） 第4回：室内空間を構成する部位—その2（床） 第5回：室内空間を構成する部位—その3（天井） 第6回：開口部—住宅作品のビデオ視聴 * レポート課題 第7回：光・色・照明 その1—光と闇、色と艶、ビデオ視聴 第8回：光・色・照明 その2—照明計画 第9回：素材 その1—自然材から人工材の特徴 第10回：素材 その2—素材とテクスチャ * 演習課題 第11回：階段—階段の空間的効果 第12回：家具 その1 第13回：家具 その2 第14回：装飾—装飾の歴史、装飾の知覚／図と地 第15回：演習課題講評				
受講条件・関連科目	関連科目：インテリアデザイン応用、建築史、機能・技術・社会とカタチ				
授業方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ プロジェクター、参考資料による講義 ・ 課題演習（スケッチ、スケールモデル、撮影） 				
テキスト・参考書					
成績評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 試験（%） ・ レポート（30%） ・ 小テスト（%） ・ 演習課題（60%） ・ 受講態度（10%） 				
履修上の注意					